



月報だよりの原稿は毎月 20 日締切、翌月に発行の「天文月報」に掲載致します。校正をお願いしておりますので、締切日よりなるべく早めにお申し込み下さい。

e-mail で jimou@geppou.asj.or.jp 宛。

なお、原稿も必ず Fax で 0422-31-5487 までお送り下さい。

人事公募

標準書式：なるべく、以下の項目に従ってご投稿下さい。結果は必ずお知らせ下さい。

1. 募集人員（ポスト・人数など）、2. (1) 所属部門・所属講座、(2) 勤務地、3. 専門分野、4. 職務内容・担当科目、5. (1) 着任時期、(2) 任期、6. 応募資格、7. 提出書類、8. 応募締切・受付期間、9. (1) 提出先、(2) 問合せ先、10. 応募上の注意、11. その他（待遇など）

東京大学大学院理学系研究科 地球惑星科学専攻教員

1. 助教授 1 名
2. 宇宙惑星科学講座
3. 固体惑星科学
4. 固体惑星科学の研究および教育に主導的役割を果たすとともに、将来の宇宙惑星科学への展開に意欲的に取り組む方。着任後は他の教員（「11. その他」参照）と協力して宇宙惑星科学の研究、および大学院・学部教育を積極的に推進していただきます。
5. 平成 17 年 10 月 1 日以降のできるだけ早い時期
6. 特に限定せず
7. (1) 履歴書、(2) これまでの研究概要（1,600 字程度）、(3) 研究論文リスト（査読付き論文とその他を区別して下さい）、(4) 主な原著論文の別刷またはコピー（5 編以内）、(5) 今後の研究・教育の計画・抱負（1,600 字程度）、(6) 自薦の場合は応募者に関して御意見をいただける方 2 名の氏名および連絡先（住所、電話、電子メール）、(7) 他薦の場合は、推薦書のほかに、前記事項 (1)～(4) の概要がわかる書類
8. 平成 17 年 5 月 9 日（月）必着
9. (1) 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院理学系研究科
地球惑星科学専攻長宛
(2) 〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院理学系研究科

地球惑星科学専攻 寺澤敏夫

Tel: 03-5841-4582

e-mail: terasawa@eps.s.u-tokyo.ac.jp

10. 封筒の表に「宇宙惑星科学講座助教授公募書類在中」と朱書きし、簡易書留にてお送り下さい。
11. 当該講座の概要など、詳しくは当専攻 WEB:
<http://www.eps.s.u-tokyo.ac.jp/>
をご覧下さい。

放送大学 放送大学教員の公募

1. 担当科目：教育学、物質化学 I、物質化学 II など
2. 担当科目の具体的内容：ホームページをご覧下さい。
3. 職務の概要：本学は放送を利用した教育を行う通信制の大学であることから、一般的な大学教員としての職務のほか、放送授業番組の制作・出演および印刷教材の執筆、面接授業の担当をする。また、学部においては卒業研究（卒業論文に相当するもの）の指導、大学院においては修士論文または特定課題研究の指導も担当する。
4. 職種：教授
5. 募集人員：各 1 名
6. 応募資格：
 - (1) 博士の学位を有する者または同等以上の研究業績があると認められる者
 - (2) 年齢については、65 歳（平成 18 年 4 月 1 日現在）以下の者
7. 応募書類等：
 - (1) 「放送大学の教員公募」への応募書（本学所定の様式 1）
 - (2) 履歴書（本学所定の様式 2）
 - (3) 教育研究業績書（本学所定の様式 3）
 - (4) 主要な著書・論文 5 編程度の抜刷または写し（分量等により、送付が難しい場合は、ご相談下さい。）
 - (5) 「放送大学における専門分野および自身の研究についての抱負」についてのスピーチを 5 分程度録画したメディア（ディスクまたはテープ）。（ただし、放送大学の放送授業の出

演経験がある方はそれをもって代えることができるので、その講義名等を教育研究業績書(様式3)に記載する。)

8. 提出期限:平成17年5月10日(火曜)必着
※最終審査で、面接を行うことがあります。
9. 採用予定日:原則として平成18年4月1日
※平成18年4月1日に着任できない場合は、その旨お知らせ下さい。
※採用時期にかかわらず、就任以前に客員教授として、授業科目の放送番組・印刷教材を作成していただくことがあります。
10. 任期:5年(ただし、評議会の議に基づき2回まで再任されることがあります。)
11. 定年:70歳(70歳に達した日以降の最初の3月31日まで)
12. 給与:放送大学学園職員給与規程の定めるところにより支給
13. 住居:採用後は、本学への通勤が可能な地域に居住していただきます。必要に応じて、放送大学学園宿舎規程の定めるところにより宿舎を貸与(有料)します。
14. 本件に関する問合せ先等
〒261-8586 千葉県美浜区若葉2-11
放送大学学園教務部企画課総務係
Tel: 043-298-4254 Fax: 043-298-4138
e-mail: apd015@u-air.ac.jp
封筒表面に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留で郵送して下さい。なお、応募書類は返却いたしません。著書・論文等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせ下さい。
*放送大学ホームページ(<http://www.u-air.ac.jp>)にも公募概要を掲載しております。

国立天文台研究教育職 ALMA 推進室助教授

1. 助教授1名
2. (1) ALMA 推進室
(2) 東京都三鷹市
3. ALMA プロジェクト(<http://www.nro.nao.ac.jp/~lmsa/index.html>)の推進
4. ALMA(アタカマ大型ミリ波サブミリ波干渉計)に搭載されるサブミリ波帯(特に787-950GHz帯)の受信機フロントエンドの開発・製造を指導的に進められる助教授を求めます。関連分野での経験がある方を望みます。
5. 決定後なるべく早い時期
6. 大学院博士課程修了、またはそれと同等以上の方

7. (1) 略歴書, (2) 研究歴(これまでの研究内容の概要), (3) 研究論文リスト(査読論文とその他を区別し、共著の主要論文には役割分担を記すこと), および主要論文(3編以内)の別刷, (4) 研究計画書, (5) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先, または推薦書, (6) e-mail アドレス
8. 2005年5月10日(火)必着
9. (1) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台長 海部宣男
(2) 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
国立天文台 ALMA 推進室長 石黒正人
Tel: 0422-34-3765
e-mail: ishiguro@nro.nao.ac.jp
10. 封筒の表に「ALMA 推進室助教授人事応募書類在中」と朱書きし、郵送の場合は簡易書留でお送りください。選考は国立天文台運営会議にて行います。

研究助成

平成17年度東レ科学技術賞・研究助成の候補者推薦のお願い

東レ科学振興会から次の概要が届きましたのでお知らせいたします。応募用紙は日本天文学会までご請求下さい。

- I. 東レ科学技術賞(概要)
 1. 候補者の対象……天文学に関する分野で、下記に該当するもの
 - (1) 学術上の業績が顕著なもの
 - (2) 学術上重要な発見をしたもの
 - (3) 重要な発明をして、その効果が大きいもの
 - (4) 技術上重要な問題を解決して、技術の進歩に大きく貢献したもの
 2. 科学技術賞……1件につき、賞状、金メダルおよび賞金500万円、2件前後
 3. 候補者推薦件数……天文学会から2件以内
- II. 東レ科学技術研究助成(概要)
 1. 候補者の対象……天文学に関する分野で、基礎的な研究に従事し、その研究の成果が科学技術の進歩、発展に貢献するところが大きいと考えられる独創的、萌芽的研究を活発に行っている若手研究者
 2. 研究助成……総額1億3千万円、1件3千万円程度まで10件程度
 3. 候補者推薦件数……天文学会から2件以内
- III. 天文学会必着日(I, IIとも)……平成17年9月

6日(火)学会締め切り

※推薦書用紙は学会事務局まで(6月中旬)

※各推薦書用紙は、ホームページからもダウンロードできます(平成17年6月中旬頃から可)。

URL: <http://www.toray.co.jp/tsf/index.html>

(財)井上科学振興財団、第22回井上學術賞・研究奨励賞などの受賞候補者

(財)井上科学振興財団(西川哲治理事長)は第22回(平成17年度)井上學術賞、研究奨励賞の受賞候補者の募集をしております。

第22回井上學術賞

1. 概要: 自然科学の基礎的研究で特に顕著な業績を上げた50歳未満の研究者に対し、學術賞(賞状および金メダル、副賞200万円)を贈呈する。
2. 受賞件数: 5件以内
3. 募集方法: 指定の関係30学会、および財団の役員・評議員等からの推薦
4. 天文学会からの推薦件数: 1件
5. 推薦締切日: 平成17年8月20日(土)学会着
6. 申込用紙の必要な方は天文学会事務局か下記財団のホームページよりほかに井上研究奨励賞、国際研究集会開催援助、国際研究集会出席旅費、外国人研究者招聘、井上フェロー、久保亮五記念賞(6月30日締切)などの募集も行っております。こちらは井上科学振興財団へ直接応募となっております。

◎照会先: 財団法人 井上科学振興財団

〒150-0036 東京都渋谷区南平台町15-15
南平台今井ビル601

ホームページ: <http://www.inoue-zaidan.or.jp>

Tel: 03-3477-2738 Fax: 03-3477-2747

研究会・集案案内

Yukawa International Seminar 2005

(YKIS2005)

‘The Next Chapter in Einstein’s Legacy’

主催: 京都大学基礎物理学研究所

(日本物理学会、文部科学省、湯川財団の援助を受けています。)

開催日時: 2005年6月27日(月)~7月1日(金)

開催場所: 京都大学基礎物理学研究所

内容:

近年の著しい観測の進展によりアインシュタインの

一般相対論の正しさが検証されてきている一方で一般相対論を超える新しい物理の存在を示唆する観測、理論は多数挙げられる。そこで湯川国際セミナー2005では、重力に関して、まず実験的・理論的な側面からの近年の進展を概観し、次にストリング理論から示唆される高次元宇宙や重力波干渉計などのホットトピックに対し綿密に議論を行い、さらに重力に関する今後の展望を得ることを目的とする。

定員: 120名

参加費: 10,000円(学生5,000円)

各種申込締切日: 4月30日(参加申込み締切)

連絡先: 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院理学研究科

物理学宇宙物理学専攻物理第二分野

田中貴浩

Tel: 075-753-3882 Fax: 075-753-7071

E-mail: ykis2005@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~ykis2005/index2.html>

その他: オンラインによる支払いが可能となっております。金銭的なサポートを望まれる方は世話人にメールにてお問い合わせ下さい。

Post-YKIS one-month program

‘Gravity and Cosmology’

主催: 京都大学基礎物理学研究所

(日本物理学会、文部科学省、湯川財団の援助を受けています。)

開催日時: 2005年7月4日(月)~29日(金)

開催場所: 京都大学基礎物理学研究所

内容:

滞在型研究会「Post YKIS 2005」では参加者間での多くの議論とそれから始まる共同研究が期待されています。すべての参加者は、周りの参加者との熱意ある議論を行うことが奨励されています。研究会期間中、10-20個の(1日ないし2日程度の)ミニワークショップを開くことが予定されています。

定員: 20名(下記、注をご覧ください。)

参加費: 無料

各種申込締切日: 4月30日(参加申込み締切)

連絡先: 〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

京都大学大学院理学研究科

物理学宇宙物理学専攻物理第二分野

田中貴浩

Tel: 075-753-3882 Fax: 075-753-7071

E-mail: ykis2005@yukawa.kyoto-u.ac.jp

URL: <http://www2.yukawa.kyoto-u.ac.jp/~ykis2005/post/index2.html>

注:

基研のキャパシティのため、一時に20名の収容が限界となっております。参加者は時期によって入れ替わることが期待されております。

会務案内

早川幸男基金受給者募集要項

早川幸男基金への次回の申請締切りは2005年6月10日です。渡航期間は2005年7月1日から9月30日間で、詳細は、天文学会のホームページ <http://www.asj.or.jp/> の「早川幸男基金」の部分をご覧ください。若手天文学研究者の皆様の積極的な応募をお待ちしております。

早川幸男基金選考委員会

編集委員会より

天文月報では、過去の記事を天文月報のホームページ上にて、pdf形式でダウンロードできるように準備を進めています。最新号から1年以内の記事は、一部の記事（蔵出し記事）を除いて、会員のみなさんのみがアクセスできるようにしますが、それ以前の号についてはどなたでもアクセス可とする予定です。

2003年12月号以前の記事は、スキャンによるpdf

化を順次進めていく予定です。

つきましては著者の方にはお願いですが、万一、ホームページ上での電子版の公開に問題がある、もしくは公開を望まない記事がありましたら、天文月報編集部 geppou@asj.or.jp 宛にご連絡ください。よろしくお願ひ致します。

(天文月報編集長 和田桂一)

訂正

2005年4月(第98巻4号)表紙のキャプションに間違いがありました。訂正してお詫び致します。

誤) グロビュール CB100

正) グロビュール CB110

2005年4月(第98巻4号)特集「グロビュールの密度構造の進化を探る」神鳥 亮の図1 (p. 229) のキャプションに誤りがありました。訂正してお詫び致します。

誤) 1.2 mm 正) 1.2 μ m

誤) 2.2 mm 正) 2.2 μ m

2005年3月(第98巻3号)200頁ジュニアセッションに間違いがありました。訂正してお詫び致します。

誤) 参加者 170名

正) 参加者 280名

和田桂一(編集長), 今西昌俊, 亀野誠二, 齋藤正雄, 寺田幸功, 濤崎智佳, 戸谷友則, 洞口俊博, 増田 智, 矢野太平
平成17年4月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
印刷発行 印刷所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-8-8 株式会社 国際文献印刷社
定価700円(本体667円) 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1 国立天文台内 社団法人 日本天文学会
Tel: 0422-31-1359 (事務所) / 0422-31-5488 (月報) Fax: 0422-31-5487 振替口座 00160-1-13595
日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

©社団法人日本天文学会 2005年 (本誌掲載記事は無断転載を禁じます)